

はこねの ぶらぶら ジオ日記

今回も南足柄市のジオサイトから「文命堤」を紹介するね。



千貫岩

「文命堤」は、南足柄市と山北町の境界にある、酒匂川に作られた堤防だよ。酒匂川は「暴れ川」と呼ばれ氾濫を繰り返していたけど、江戸時代初期の小田原藩によって大口土手などが整備され、流れを「Z」型にして勢いを弱める構造ができたんだ。新大橋から上流左に見える「千貫岩」という崖は、川の流れをぶつけている場所だけど、実は6万6千年前の箱根火山の大噴火による火砕流が堆積してできた地層なんだって。その地層の厚いところは10メートル以上も達しているから、そのときの噴火の激しさがよく分かるよね。

酒匂川は氾濫を繰り返し、特に富士山の宝永噴火と翌年の大雨の際に堤防が決壊し、足柄平野は壊滅的な被害を受けたんだって。そこで、幕府から復興を命じられた田中丘隅（休愚）が大口土手などを再建し、中国の治水の神である「文命」を祀った文命宮を建てたことから文命堤と呼ばれるようになったんだよ。その後も何度か氾濫しているけれど、治水事業を続けた先人たちの努力によって、現在の緑多い足柄平野があるんだね。

「文命堤」は噴火や洪水などの災害と、それに立ち向かった人々の戦いの歴史を学ぶことができるジオサイトなんだよ。

「文命堤」へは、伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」から富士急湘南バスで新松田行20分「大口」バス下車（夏休み・土日のみ、平日は新松田からのみ運行）「南足柄ジオガイドの会」がご案内します
お気軽にお問い合わせください！（Tel.0465-73-8001）



南足柄市ふるさと大使「よいしよの金太郎」

箱根ジオミュージアム 「空と大地の工作」 光ファイバーで 星座を作ろう！

箱根ジオミュージアムでは「空と大地の工作」として光ファイバーを使って星座を作成する工作教室を行います。

箱根の冬の夜空に、砂時計のような形に見えるオリオン座や誕生日など好きな星座を作ってみませんか。完成後は、キラキラときれいに光る星座を観察しましょう。

日時 12月16日(土)～17日(日) 10時～12時・13時～15時(所要時間約15分)

※予約は必要ありませんので、時間内に直接来てください。

材料費 500円

照会先 箱根ジオミュージアム
☎83-8140

**ハッピーまな鶴プロジェクト
実行委員会**
「真鶴ジオツアー」
「地球の懐を見に行こう」
参加者募集！

約16万年前、複数の火口から噴出した溶岩で成り立つ真鶴半島。その真鶴を代表する石材「本小松石」の採石場を巡るジオツアーを開催します。

一般公開していないダイナミックな採石場を見学できるチャンスです。潮風をうけて甘く実ったみかん狩りもお楽しみ！

みなさんのご参加をお待ちしています。

日時 12月17日(日) 9時30分～15時頃

集合・解散場所 真鶴駅
コース 真鶴駅→採石場(2ヶ所)→(軽便鉄道跡見学)→松本農園(昼食・みかん狩り)→真鶴駅

定員 30名(小学5年生以上)

参加費 大人3,000円・小学生2,000円

申込方法 12月15日(必着)までに、参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、電話、FAX、はがきにて申し込んでください。

照会先 観光交流センター
〒250-0311
箱根町湯本706-35
☎85-5794
FAX 85-5721

詳細は、箱根ジオパークのホームページを確認してください。
☎ http://www.hakone-geopark.jp

「家庭教育を考える」

子ども達を地域全体で見守るために、学校・家庭・地域の輪を広げるために、「コラム」家庭教育を考える」を連載します。

今回は、箱根中学校からお届けします。

「中学生になって変わったことはいろいろな人にあいさつができるようになったことです。」これは、面接をした折に2年生の生徒が答えた言葉です。話を聞くと「小学生の頃は恥ずかしさからなかなかあいさつができない自分がいた。その自分を情けなく思い続けていた」とのこと。そこで中学生になったことを機に、進んであいさつをしようと思え、今ではバスの運転手さんにも欠かさずあいさつをしているとのことでした。

10月に1年生が町内の職場体験に出かけました。職場体験で学んだことの中で一番多くあげられていたのは、相手に伝わるような大きな声、笑顔であいさつすることや、仕

事を頼まれた際に相手に伝えるような声で「はい」と返事をする大切さでした。

いずれの例も、生徒の目には、あいさつ、笑顔、大きな声で生活している大人の姿が映っていたことがわかります。一方で、大人の姿から教わったことがいつ芽を出し、花を咲かせ、実を結ぶのかは、生徒によってまちまちでもあります。

そのことを心得たうえで、子どもに学んでほしいことは、大人自身が実行して見せていくことが重要ではないでしょうか。

本校でも、生徒に要求することは、教職員自身が身に付いているか、まだ不十分であつても自分も努力しようとしていること、なければならぬ」と確認し合っています。

箱根中学校
☎82-3000

照会先 教育委員会生涯学習課
☎85-7601

箱根町「園・小・中学校一貫教育(分離型)」

小・中学校の交流編

10月13日に箱根中学校で開催された文化活動発表会において、3小学校の6年生が、迫力ある中学生の合唱を鑑賞するため中学校を訪問しました。

また、中学生と3小学校6年生が「夢の世界」と「Believe」を合唱しました。小学6年生にとっては、事前に音楽の授業で中学校音楽科教員による指導を受けていたもので、中学生とのコラボレーションは、感慨深いシーンとなりました。



↑ 3小学校6年生と中学生の合唱



← 3小学校6年生が中学生の合唱を鑑賞

「出前授業も盛んです！」

■箱根中学校の遠藤体育科教員が湯本小学校へ



■箱根中学校の伊與田英語科教員が箱根の森小学校へ

